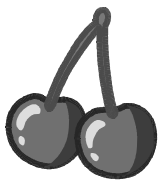
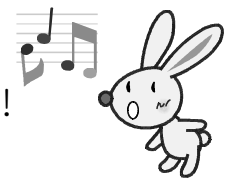


木村綜合学園カルチャー



毎月、歌や朗読などの講座を開講しています！　身体をほぐして声を出し、心も身体も健康に！
ストレッチ・腹式呼吸・発声・発音の基礎から学べます♪

♪気持ちを声にのせて、楽しくレッスンしましょう♪

お申込み、お問合せはこちらまで!
ご参加お待ちしております♪

開講日時は、下記までお気軽にお問い合わせください。
お申込みは、講座前日まで受け付けております。

TEL：080－4206－1024
（月曜～土曜　12時～21時）
住所：上井草1－9－17 太陽コーポ1F
URL http://www.kimura-sogo.com/

世界のうた講座　（全1回）
日本でも歌われている、世界の名曲を
みんなで楽しく日本語で歌いましょう
曲目:エーデルワイス　アメージンググレイス
埴生の宿　おぉシャンゼリゼetc.

イタリアうた講座　（全1回）
イタリアの音楽にのせて、のびのびと
声を、気持ちを歌で表現しましょう!
曲目:Santa Lucia イタリア古典歌曲etc.
【定員】各8名　【受講料】各2,000円

講座スケジュール

世界のうた講座 13：30～14：45
4月 10日(日)・13日(水)
24日(日)・27日(水)
5月 11日(水)・15日(日)・29日(日)

イタリアうた講座 15：30～16：45
4月 10日(日)・24日(日)
5月 15日(日)・29日(日)

おたより情報

バジルの種まき

三月十一日、千年に一度というM九・〇の東北関東大地震は驚きでした。この地区は大きな被害はなかったというものの、南北の揺れが大きく、地面の東西に亀裂が走ったり、建物の窓枠の角や壁にひび割れが入ったりしていることもあります。この四月号が出る頃は余震もおさまっているでしょうから、梅雨前にひび割れなど水が入らないよう手当てをしておくとよいでしょう。こんな状況ですから園芸で楽しむなどの気分になれないかもしれませんが、バジルの鉢植えをしてみませんか？この程度の作業ならば楽だと思います。

レモンバジル・シナモンバジルなど種類が多いが、好みの芳香や風味のものを選びましょう。

五～六号鉢なら三箇所にわけ、三～四粒ずつ種をまき、覆土は種が隠れる程度がよい。十日ほどで発芽、貝割れ葉が開いたら1箇所2本に間引き、本葉が二～三枚になったら一箇所一本にする。育苗中は、日光にあて徒長しないように、月一回化成肥料をあたえて充実させる。背丈が十cmぐらいになったら摘心する。わき芽が成長して葉数もふえていきます。一鉢あると便利します。

また、多年草の鉢植えは、一年を過ぎると根がいっぱいになっているので、根先を少し切って新しい土に植え替えておきましょう。今年も楽しめます。

氷田様より

A＝未だ原発の問題などで生活に影響がありますが、節電など出来ることを皆で協力しなければいけませんね。

チャリティーフリーマーケット 出店者募集!!

いつも商店街をご利用いただき誠にありがとうございます。恒例のフリーマーケットを下記の通り開催いたします。尚、今回の出店費は東北関東大震災の義援金にかえさせて頂きますので、ご協力をお願い申し上げます。

開催日　４月２３日(土)(雨天翌日)
　　１１：００AM～３：００PM
会　場　東西通り遊歩道「ふれあい広場」
出展費　５００円 東北関東大震災義援金
模擬店の予定は、焼きそば、ジュース、フランクフルトなど。
お申込み・お問合せ
井荻ペット(太田)　　３３９０－２５０６
新宿中村屋井荻店(西山)　３３９９－１６２３

春は名のみの…」歌詞の通りの気候です。暑いくらいの日があったかと思うとコート・マフラー、手袋をあわててまた出す日もあります。配達員の方々、読者の方々、くれぐれも体調にはお気をつけ下さいませ。

小熊様より

A＝昼間はぽかぽか陽気で安心していると夕方から冷たい風が吹いたりしますね。お風邪などひかれませんよう、ご自愛ください。

地震の後も休まず新聞を配達していただき、どうもありがとうございます。地震の怖さ…津波の怖さ…改めて驚きました。

ちひろ美術館は近所でもなかなか行かないので、これを機に行こうと思います。宜しくお願いします。

井口様より

A＝地震には本当に驚きました。新聞や出版物の遅れなどがあり、ご迷惑をおかけいたしまして、申し訳ございませんでした。

大地震。連日報道される様子を見ているだけで辛くなる。普段通りの生活がどれ程素晴らしく、有り難いことなのか、思い知らされている。被災地の方々に何かして差し上げることはないか？考えているだけで個人ではお役に立てそうにない。たまたま知人がリサイクル衣料のプロへ送ると聞き、家族で梱包に参加した。

持ち込まれた衣類を子ども婦人紳士靴などに分け、箱詰め。送り状書きやダンボール箱の組み立て、子ども達も戦力になった。余震が続き地震酔い」になっていたので、作業することで気持ちも身体もリフレッシュでき、参加して良かったと帰宅した。早く平穏な毎日が過ごせるように！と祈るばかり。

山下様より

A＝被災者の方々のニュースを目にするたび、心が締め付けられます。離れた東京でも電力の問題や食品の問題など人ごとではないですね。一日でも早い復旧・復興を心よりお祈りしております。

余震、食品やガソリンの不足、輪番停電…。毎日落ち着かない日々ですね。先日、買い物中に携帯電話のエリアメールがあちこちから一斉に鳴り響き、軽いパニックになりました。自然を前にすると人間は実に無力ですね。

今回の地震を教訓に連絡方法や避難場所の確認、非常時に持ち出すものなど、家族で会議をしました。少しでも不安を取り除くための備えです。いつ何が起こるかわからないですから、何かが起きた時の備えは必要ですね。痛感いたしました。

秋桜様より

A＝家族で取り決めをしておくことはとても大事ですね。

あんなに大きい地震があったのに、すぐ夕刊がポストに届いていたのには、びっくりしました。毎日、配達をありがとうございます。心より感謝しております。

Y様より

A＝私どもはちょうど夕刊の配達前だったので、影響はありませんでした。無事、新聞を届ける事ができて良かったです。

“風のなかで”ーむしのいのち　くさのいのち ものいのちー

これは地元の中瀬幼稚園の子ども達のありのままを撮ったドキュメンタリー映画である。

ぽこぽこした土のままの園庭。小さなお山では子ども達が泥んこになって遊んでいる。水溜りに張った氷をかじっている子がいる。どんな味だったかな。

土を掘り返していると蟇が出てきた。子ども達は少しびっくりしたようだが、冬眠の事は知っていたらしく 起こしちゃってごめんね」と土の中に返してやった。みみずも出てきた。少し大人びた子が みみずのフンがお花の栄養になるんだよ」と言う。まわりの子ども達は頷きながら土をかけた。春になって地上に出てきた蟇が車に轢かれた。子ども達は蟇の身体に触ったり足を引っ張ったりして蟇が死んでしまったことを知る。後ろから覗きこんでいた女の子が涙ぐむ。園庭の一郭に ぞうぶつやむしのはか」がある。子ども達は蟇を埋め花を供え小さな手を合わせた。私も画面を見ながら合掌した。

撮影時、園では耐震工事をしていた。子どもも出来ることをお手伝いしている。大工さんに教えられながらハンマーや釘抜きで古い板をはがす。数人で小さな木材を肩にかついで運ぶ。床下にもぐって喜んでいる子に、はらはらする。私も子どものころ、こんなお手伝いや遊びをした。画面を見ながら数十年前にタイムスリップをする。今時こんな体験のできる子はどれだけいるだろう。感動した。

東北関東大震災。二〇一一年三月十一日午後二時四十六分、大津波で大勢の人が波にさらわれてしまうという未曽有の大惨事となりました。家族や家を失った方の悲しみを思うと胸が痛みます。避難生活も長くなり体調をくずす方も多いことでしょう。くれぐれもお大事に。

M様より

A＝海外での津波はニュースで目にしていましたが、今回の日本の津波はそれ以上でした。信じられない速さで家や車が濁流に飲まれて行く恐ろしさを改めて知りました。亡くなられた方やご家族の方の悲しみを思うと心が痛みます。一日も早く安心できる生活が戻るよう祈るばかりです。